

# 段ボールフォトフレーム

段ボールフォトフレームは、準備も簡単で自然物とのふれあいもできるお手軽なプログラムです。オリエンテーリングやウォークラリーなどの野外プログラムも雨天時プログラムとしても活用できます。また、出来上がった作品に自然の家での思い出の一枚を入れて飾るのも素敵です。

- 《 対象季節 》 …一年中
- 《 対象学年 》 …4年生以上
- 《 時間 》 …1時間～1時間半
- 《 活動場所 》 …野外炊事テーブル・体育室
- 《 持ち物 》 …写真立てのフレームに使う段ボール（写真が入るサイズのもの）を2枚～3枚・飾り付けの木の实や木の枝
  - ・木工用ボンド・糊・カッターナイフ・はさみ
  - ・ホットボンド用スティック（サイズ7.5）



## 《 準備 》

- (1) 段ボールを準備し、あらかじめ1人分ずつに切り分けておくことよい。
- (2) フレームの絵柄やデザインをあらかじめ考えておくことよい。
- (3) 飾り付けの材料を用意する。

### <飾り付け材料の例>

- ・絵の具
- ・どんぐりや木の实、木の枝などの自然物
- ・モールやビーズなどの人工物
- ・飾り付けにつかうホットボンド用のスティック（7.5m/mφのもの）

## 《 活動 》

- (1) 底板にする段ボールを切る。（←これがフレームのサイズを決定する。）
- (2) 表面になる段ボールを切る。写真が出る窓をハート型や丸型など、工夫するとおもしろい。
- (3) 2枚の段ボールを重ねて、3か所を糊付けする。**写真を入れる入口は接着しない。**
- (4) 飾り付けの木の实、木の枝、絵の具やペン型ポスターカラーで着色するのも面白い。
- (5) お気に入りの写真を入れて完成。

## 《 備考 》

- 段ボールを2枚以上重ねて立体的なフレームを作ることできる。
- 飾り付けの木の实や枝を接着する際は、木工用ボンドでもいいが、ホットボンドを使ったほうが速く固定できます。
- カッターナイフで窓を開ける時は、下に工作用のベニヤを敷いてください。カッター板はありませんので、ご注意ください。
- 時間があれば、少し太めの枝を集めて、スタンド（ミニイーゼル）を作ることも可能です。事前に職員にご相談ください。

